

夏期休暇中 震災復興支援ボランティアプログラム

プログラム名	活動場所	人数(学生、教職員)	期間	内容	出発
宮古市仮設集会所建設プロジェクト2012	岩手県宮古市	23名	7月下旬～8月下旬	昨年度、理工学部 宗本教授と学生たちが設計・建設を行った宮古市重茂半島千鶏地区の仮設集会所ODENSE(宮古の方言で「いらっしゃい」の意味)の改修と、あらたに宮古市鉾ヶ崎地区でもODENSEの建設に取り組む。8/19には千鶏地区にて住民を招き音楽ライブを実施する。	随時現地入り
大船渡夏祭りサポートプロジェクト	岩手県大船渡市内	20名	8月2日(木)～8月8日(水)	2012年度に立命館大学と復興に向けた連携協定を結んだ岩手県大船渡市に、初めて学生ボランティア団を派遣する取り組み。震災の年は開催を見送り、2年ぶりの開催となる「三陸・大船渡夏まつり」「盛町七夕まつり」の運営ボランティアや「市民道中踊り」への参加、後片付けなどを行う。	8月2日 20:00 (京都駅八条口)
立命館大学 R7-笑顔を咲かせよう Rits x MIYAKO応援プロジェクト-	岩手県宮古市	20名	8月2日(木)～8月22日(水)	仮設住居でのイベントを開催、宮古市ボランティアマップの作成、大相撲地方巡業宮古場所のお手伝い、学習支援などを行う。	随時現地入り
いわてGINGA-NET「夏GINGA2012」立命館便	岩手県釜石市、大槌町等	26名	8月14日(火)～8月21日(火)	岩手県立大学の学生たちが中心となり、学生ボランティアと現地ニーズのマッチング、宿泊サポートを行う「いわてGINGA-NET」のプロジェクトに参加し、被災された方々の交流支援、子どもの居場所づくり等のサロン活動や、子どもの学習支援活動を行います。	8月14日 22:00 京都駅八条口)
岩手県宮古市への災害ボランティア(課外活動学生)派遣隊	岩手県宮古市	29名	8月23日(木)～8月29日(水)	「フラダンス」「足もみマッサージ」「出前ちんどん」「おもしろ科学実験」など人を楽しませたり、和ませたりできる技を持つサークルメンバーを中心に結成されたプログラムです。岩手県宮古市を中心に、仮設住宅で生活する住民の方々やその周辺の方々との交流、子ども達の遊び相手など、いろいろな役割を通して、被災された方たちの生活に楽しみや癒しを届けるボランティア活動を行う。	8月23日夜 (京都駅八条口)
後方支援スタッフ派遣11便(遠野)	岩手県遠野市、釜石市、大槌町など	22名	9月4日(火)～9月11日(火)	地震・津波被害にあった東北の各地では、がれき撤去等の災害ボランティアニーズが減少する一方、被災された方々が平穏な生活を取り戻すための支援がひきつづき必要とされています。今回は、現地でNPO法人 遠野まごころネットと連携し、地域づくり支援、農業支援、被災した学校図書館の支援等の活動を行う。	9月4日夜 (京都駅八条口)
後方支援スタッフ派遣12便(宮古)	岩手県宮古市	18名	9月17日(月)～9月24日(月)	本学教員の仮設集会所建設プロジェクトをきっかけとして、復興支援のお手伝いをさせていただいている岩手県宮古市へボランティアバスを派遣して、被災地区の視察、仮設住宅における生活支援などを行う。	9月17日夜 (京都駅八条口)
『スマイルエンジン山形』プロジェクト	山形県山形市・宮城県石巻市等	22名(定員)	8月17日(金)～8月20日(月)	山形大学、東北芸術工科大学が実施するボランティア企画「スマイルエンジン山形」とのコラボレーション。住宅跡地がれき撤去、わかめ加工場手伝い等の活動や、石巻市の復興のための街あるきスタディツアーを行う。	8月17日 17:00頃 (JR山形駅集合予定)